

令和7年度 墨田区立柳島小学校 学校運営協議会教育活動アンケート

校長名 近藤 幸弘

学 校 目 標	・人間尊重の精神を基調とし、心身ともに健康で人間性豊かな児童の育成
目 指 す 学 校 像	・笑顔で登校し、満ち足りた気持ちで家路につく学校（子供・教職員・保護者地域）
目 指 す 子 供 像	・よく考えすすんでする子 ・なかよく力をあわせる子 ・責任をもってやりぬく子 ・心が豊かでじょうぶな子
目 指 す 教 師 像	・子供の笑顔を導き出す教育のプロフェッショナルとして質的向上を目指す教師

1 自己評価結果と学校関係者評価の状況

項目	取組目標	自己評価		学校関係者評価		
		達成状況		○分析 ・改善方策	自己評価について	改善策について
		取組指標	成果指標			
各教科等指導等	学校は、子供に確かな学力を育てるために、分かりやすい授業の実施に努めているか。	A	B	○算数科の授業改善を通して、児童の基礎的な学習内容の定着を図った。 ・引き続き、授業改善に努める。	A	A
	学校は、特別な支援を必要とする子供に対して、組織的に適切な支援を行っているか。	A	B	○子供支援教室を開設し、特別な支援を必要とする子供への支援の一助となった。 ・一人一人に必要な支援を模索していく。	A	B
	学校は、子供の将来の自立に向けた進路指導・相談活動に取り組んでいるか。	A	B	○小中連携の一環として、6年生が中学校での授業体験を行い進学後のイメージをもたせることができた。 ・節目節目や行事での振り返りを今後も大切にする。	A	A
	学校は、教員の指導力・授業力を高めるために組織的に取り組んでいるか。	A	A	○年間を通し算数科の授業改善に学校全体で取り組んだ。3回の研究授業を行い、統括指導主事より指導を受け、授業力向上につなげた。 ・今後も授業力向上に取り組む。	A	A
	学校関係者評価委員会の評価委員による、学校運営の改善に向けた実際の取組についての意見等	教員が児童に寄り添い、教えることに前向きである。ホームページを通して算数の課題認識を発信している「いろいろなことを考えてみました」は、興味深く積極的な取り組みですばらしい。				

項目	取組目標	自己評価		学校関係者評価		
		達成状況		○分析 ・改善方策	自己評価について	改善策について
		取組指標	成果指標			
生活指導等	学校は、子供の問題行動の予防や解決に組織的に取り組んでいるか。	A	A	○学校生活の様子の見取りや質問紙調査によりいじめ予防の取組を積極的に行った。 ・今後も未然防止に取り組む。	A	A
	学校は、子供が基本的な生活習慣を身に付け、望ましい人間関係を作るための心の教育を行っているか。	A	A	○道徳教育や特別活動を中心にした全教育活動を通して心の教育に取り組んだ。 ・今後も道徳の授業や、なかよし班活動といった異学年交流を通して心の教育を図る。	A	A
	学校は、子供の安全を確保するための取組を行っているか。	A	A	○避難訓練や安全点検や教職員対象の救急救命訓練を通し、児童の安全の確保に努めた。 ・登下校中や放課後での安全について保護者・地域の協力を得ながら指導を続ける。	A	A
	学校は、子供や保護者からの意見や要望を把握し教育活動の点検や改善に役立っているか。	A	B	○学校評価アンケートにおいて保護者からの御意見への回答を迅速に行うため、記名制とし、より連携して教育活動を進めている。 ・回答率向上のため保護者への声かけを行う。	A	A
	学校関係者評価委員会の評価委員による、学校運営の改善に向けた実際の取組についての意見等	保護者と連携し、いじめ予防や個性豊かな児童の育成、児童の安全確保に努力している。「学校生活のきまり」の解説を作り、きまりの理由や背景を教員と保護者で共有してはどうか。				

様式 4

項目	取組目標	自己評価		学校関係者評価		
		達成状況		○分析 ・ 改善方策	自己評価 について	改善策に ついて
		取組指標	成果指標			
学校の 管理 運営	学校は、管理職の経営方針に基づき、組織的な教育活動・学校運営を行っているか。	A	A	○学校経営方針の下、教職員一同教育活動に励んでいる。 ・今後も、全校統一步調で児童の指導を行う。	A	A
	学校は、子供の実態に合わせた具体的な目標の設定及び評価を適切に行っているか。	A	A	○児童の実態に即して、評価についての基準を見直した。 ・目標と評価を確認し、適切な評価を行う。	A	A
	学校には、適切な教育活動が行える環境・設備等が整えられているか。	A	A	○全教室に電子黒板が配備され、ICTの活用を推進することができた。 ・今後も児童にとってよりよい環境となるよう改修・要望を行っていく。	A	A
	学校関係者評価委員会の評価委員による、学校運営の改善に向けた実際の取組についての意見等	経営方針に基づき、統一的に児童を指導している。 学校運営協議会のお知らせや学校ホームページ更新などをメールで配信してはどうか。				

項目	取組目標	自己評価		学校関係者評価		
		達成状況		○分析 ・ 改善方策	自己評価 について	改善策に ついて
		取組指標	成果指標			
家庭 ・ 地域 連携	学校は、教育方針や日常の教育活動の様子などを分かりやすく伝えているか。	A	A	○授業日には、ほぼ毎日 HP を更新し情報発信に努めた。 ・今後も即時性を大切にして情報発信を行う。	A	A
	学校は、保護者や地域の理解や協力を得て教育活動を進めているか。	A	A	○OPTA による様々な行事など、保護者や地域と協働して子供たちを育てている。 ・今後も持続可能な実施方法を模索していく。	A	A
	学校関係者評価委員会の評価委員による、学校運営の改善に向けた実際の取組についての意見等	教育方針や日常の活動をホームページで発信し、保護者等と連携している。 ホームページの「学校の様子」は写真により、雰囲気伝わってくる。 各タイトルに投稿時期があるとなお良い。				

2 令和7年度学校評価のまとめ

全ての評価項目に対して肯定的な評価をいただいた。
 分かりやすい授業の実施に努めるための授業改善への取組についても、またホームページを通しての情報発信についてもお褒めの言葉をいただき、心強い限りである。引き続き、教育活動や経営方針に関する周知に力を入れていきたい。
 次年度もより一層、児童の学力向上を目指し、教職員一丸となって授業改善に取り組む。

以上の通り報告いたします。

墨田区立柳島小学校 校長 近藤 幸弘 公印